別記第３号様式（第７条関係）

建 設 工 事 請 負 仮 契 約 書（案）

１　工事年度　令和６年度

２　工事番号　危消　第１号-３

３　工事名　和歌山県消防救急デジタル無線システム・県多重無線網付帯設備

再整備工事

４　工事場所　和歌山県内全域のうち県が指定する場所

５　工期　着工　令和６年　月　 日

この間　　　　日

完成　令和８年３月23日

６　請 負 代 金 額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

うち取引に係る消費税及び地方消費税の額　　　　　　　　　　　　　　円

７　契 約 保 証 金　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

８　部分払を受けることのできる回数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　回

９　建設発生土の搬出先等

〔注〕建設工事に伴い工事現場から建設発生土を搬出する予定である場合は、「建設発生土の搬出先については仕様書に定めるとおり」と記入し、仕様書に建設発生土の搬出先の名称及び所在地を定める。なお、この工事が資源の有効な利用の促進に関する法律（平成三年法律第四十八号）の規定により再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用促進計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。

10　解体工事に要する費用等

〔注〕建設工事が、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）第９条第１項に規定する対象建設工事の場合は、別紙１に必要事項を記入し、契約書に添付する。

上記の工事について、和歌山県を発注者とし、を受注者として、発注者と受注者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、次の条項によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約の証として、この証書２通を作成し、発注者及び受注者がそれぞれ記名押印の上、各自１通を保有する。

　　　　年　　月　　日

発注者　和歌山県知事　　　　　　　　　印

受注者　住所

氏名　　　　　　　　　　　　　印